

令和8年度和歌山市立東山東小学校スクールプラン

和歌山市学校教育目標

- 確かな学力の育成
- 道徳教育の充実
- 健やかな体の育成
- 特別支援教育の充実
- 不登校・いじめ問題の解消
- 子供の安全確保の徹底
- 地域と共にある学校づくりの推進

保護者・地域の願い

- 学力の定着
- 安心安全な楽しい学校
- 地域交流の推進
- 情報の積極的な発信

【学 校 教 育 目 標】

生きる力をはぐくみ、心身ともに健やかで、明日の社会を築く豊かな創造性と実践力を持つ子供の育成

【めざす児童（生徒）像】

- ・思いやりのある子供
- ・たくましい子供
- ・考える子供
- ・実行する子供
- ・心の豊かな子供

前年度の学校評価

- 落ち着いた学習に取り組んでいるが、さらに基礎学力の向上に努めて欲しい
- 縦割り班活動によって、高学年の子のリーダー性が育っている
- 挨拶がしっかりできる優しい子供たちに育っている。

児童（生徒）の実態

- 素直でまじめに物事に取り組める
- 時間を守って行動できる
- 元気な歌声が響く
- 家庭でネット環境に触れる機会が多い

重点目標

確かな学力の向上

- ◎基礎・基本の確かな定着
- ◎子供主体の授業の推進
- 家庭学習の定着
- 読書活動の推進

豊かな心の育成

- ◎互いを認め合う仲間づくり
- ◎体験的活動の充実
- 道徳教育の充実

健やかな体の育成

- ◎体力向上の推進
- ◎基本的生活習慣の確立
- 危機回避能力の育成

地域に開かれた学校

- ◎家庭・地域連携の充実
- ◎地域人材の活用推進
- 積極的な情報の発信

具体的な取組

- 「和歌山の授業づくり基礎・基本3か条」を徹底させた授業を行う
- 全教員が、年間1回の研究授業を実施し、授業力の向上を図る
- 学びの時間や放課後学習において基礎学力の定着を図る
- 自主学習ノート・タブレットを活用し家庭学習の習慣を身につけさせる
- 図書室の活用を力を入れ、うちどく・読み聞かせの活動を推進させ、読書習慣の定着を図る

- いじめアンケートを年間3回実施し、いじめの未然防止、早期発見、早期対応に努める
- 情報モラルやネット社会における人権意識の啓発に努める
- 縦割り活動を取り入れることで、子供同士が関わりあう機会を増やしたともに協力し、思いやりの心を育成する
- 特別の教科「道徳」を推進し、道徳心や人権意識を高める

- 体育科の充実を図り基礎体力および運動能力の向上を図る。また児童が運動に親しむ環境整備に努める
- 「早寝」「早起き」「朝ごはん」を推奨し、生活習慣の確立に努める
- 避難訓練や交通安全教室を計画的に行い、危機回避能力を育成する
- フッ化物洗口や給食後の歯磨き等、歯の健康の増進を図る

- 学校だよりやホームページ等を通して、児童の様子や学校の情報を発信するとともに、授業や行事等を積極手に公開する
- 地域のゲストティーチャーや社会見学、読み聞かせボランティア等の地域人材や自然・文化を積極的に活用する
- 学校運営協議会制度の有効活用や地域先達事業による地域交流などを通して、連携事業を促進する

指標

- ・県学習到達度調査の正答率が前年度を上回るように取り組む
- ・わかる授業、児童主体の授業を実践する(児童・教師90%)
- ・うちどく50冊以上達成50%以上

- ・学校が楽しいと感じる(児童・保護者90%)
- ・いじめ解消率(100%)

- ・新体力テストで前年度を上回る
- ・朝ごはんを食べた(児童90%)
- ・避難訓練・交通安全教室を計画・実行する

- ・地域とかがわった実践を全学年で実施する
- ・学校の様子がよく伝わった(保護者80%)
- ・ホームページを見直し、更新する

◎：特に重点的に取り組むこと